



H I C 医療通訳ボランティア派遣事業

- 「身体の調子が悪いから、病院で診察を受けたいけど、日本語が分からない。」
- 「病院の診察で通訳が欲しいけど、頼める人がいない。」

日本語に習熟していないことから、病院の診察が十分に受けられない県内在住の外国出身の方々のため、公益財団法人ひろしま国際センター（H I C）では、医療通訳ボランティアの派遣を行っています。



利用に関して

①誰が利用できるの？

- ➡ ・ 広島県に住んでいる日本語が不安な外国出身の方です。

②料金はかかるの？

- ➡ ・ 令和元年11月30日までは、原則、H I C が通訳ボランティアの費用を全額負担します。

③通訳してくれる言語は？

- ➡ ・ 英語、中国語、ベトナム語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語です。

④どの病院でも利用できるの？

- ➡ ・ H I C に、医療通訳ボランティアの利用申込書を提出した病院のみ利用できます。それ以外の病院では利用できません。
- ・ 令和元年9月1日からは、広島市・廿日市市内の病院に加えて、県東部地域（福山市など4市2町）の病院でも利用できます。

⑤どうやって利用するの？

- ➡ ・ 受診しようとする病院の受付窓口や医師などに問い合わせてください。その後、病院が通訳派遣を必要と判断した場合、病院がH I C へ依頼します。
- ・ 病院以外の方がH I C に依頼することはできません。

⑥依頼したら必ず通訳が派遣されるの？

- ➡ ・ ボランティアの都合によっては派遣できない場合があります。

⑦どんな場面で通訳してくれるの？

- ➡ ・ 受付・診察・検査・会計の説明、薬の服用方法など、病院等が必要とする内容を通訳します。

⑧医療通訳ボランティアは、どんな人？

- ➡ ・ 医療通訳のトレーニングを受けた人が正確な通訳をします。秘密は守ります。病院から依頼された通訳以外のことはできません。

通訳派遣の流れ

